

# 例会報告

第2783回例会報告議事録

日時 令和7年4月8日(火曜日)

場所 ハート柏迎賓館

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「我らの生業」

ゲスト：我孫子市教育委員会 教育長 丸智彦様

我孫子市教育委員会 教育総務部

課長補佐 尾高由香子様

ビジター：なし

S.A.A.：梶会員

## 会長挨拶

日暮会長



我孫子市教育委員会 教育長 丸智彦様、我孫子市教育委員会 教育総務部 課長補佐 尾高由香子様、本日はお忙しい中、我孫子ロータリークラブの例会にご参加くださいます。ありがとうございます。丸様におかれましては後ほど卓話の方をよろしく願いいたします。

先週の理事会のご報告です。

5月20日(火)の合同例会はクレストホテルの方で行われます。懇親会のような形になるそうなので、皆さんのご参加をお願いいたします。

6月3日(火)、4日(水)の親睦旅行は現在16名参加予定です。家族の参加もお願いいたしますので、ご家族で参加できる方がいらっしゃいましたら、よろしく願いいたします。

柏西クラブが周年事業ということで、4月20日にクレストホテルで式典を行います。4月18日は記念ゴルフ大会で、我孫子クラブからは11名の参加を予定しております。式典の方は会長幹事、会長幹事エレクト、60周年記念事業の村越会員と参加予定です。

こちらは会費が1人2万円ですが、クラブの負担ということで理事会で了承を得ましたので、よろしく願いいたします。

60周年実行委員会の方から記念式典が来年2026年の3月24日に変更するとのことでした。

記念事業としましては植樹を含めた子ども達との環境の勉強ということで地区補助金の申請も進めているところだそうです。

4月29日に地区研修がありますので、来期の役員の方は出席をお願いいたします。社会奉仕活動優秀クラブということで、上村社会奉仕委員長にやっていただいた事業が表彰を受けるそうですので、皆様の出席をお願いいたします。

今日もよろしく願いいたします。

## 親睦委員会報告

野田委員長



6月3日(火)、4日(水)の親睦旅行は今のところ17名の参加になりました。近日中にグループラインを作って行程等詳細を流していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

## 出席委員会報告

木村(政)委員長



26名(出席免除者含む)出席(全員で33名) 出席率78.78%  
業務による欠席：石原会員、川村会員、前田会員、柳田会員、湯下会員、  
依田会員、米田会員

ZOOMによる出席：古谷野会員



今年度の目標としている金額に今、届きそうにないような感じですので、余裕のある方は是非ご寄付をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

## 地区研修について

梶次期幹事



4月29日(火)にラーニングセミナーが幕張であるのですが、名簿を再度皆さんにお返しします。セミナー終了後に我孫子で懇親会を行いたいと思いますので、昼間は出られなくても夜は出られるよという方も回答していただければと思います。よろしくお願いいたします。

## 幹事報告

寺井幹事



- ・大船渡への募金を集めたいと思います。こちらの箱を事務局の前に置いておきますので、よろしくお願いいたします。
  - ・理事会ではご報告したのですが、4月より会場とその他諸々の諸経費が値上げをしています。今まで特に安くやっていただいていた、値上げをしても安いのですが、予算的に今までとは変わってきますのでご了承ください。他言はしない方がいい値段ですので、よろしくお願いいたします。
- それに加えてメーキャップ料も少し上げさせていただいてますので、お誘いする時には事務局に確認してから金額をお伝えください。
- ・東クラブさんとの合同親睦は記念事業や式典が多かったりで日程が合わない、とりあえず今回はなしということになりました。

## 卓話

我孫子市教育委員会 教育長 丸智彦様



お話をする前に一言謝罪をさせていただきます。

4月2日の夕方や4月3日に新聞やニュースの報道がありました。我孫子市内の小学校の教員が盗撮行為を行って捕まったという内容でした。私にとっても痛恨の極みといえますか、こんなことがあって申し訳ないという思いで一杯でした。

3日に該当の小学校で保護者説明会を開きました。保護者の方達からは今後が心配だと訴えがあり、子ども達の心のケアと、残された教職員の心のケアもをしないといけないと思っています。信頼回復のために努めてまいりますので、今後共ご支援いただけると嬉しいです。よろしくお願いいたします。

それでは、我孫子市の学校教育の現状、今後ぜひロータリークラブの皆様にもお力添えいただけると嬉しいなというところをお話ししていきたいと思っております。

私、丸は我孫子で生まれました。村越君とは我孫子中学校の同級生です。村越君は優秀な素晴らしい子どもでしたが、私はどちらかと言うと暴れん坊だったかなという気がしています。

この会場には教え子もいるし、教え子のお父さんお母さんもいらっしゃる、とても緊張してい

ますが、いつものペースで進めたいと思います。

まず児童生徒数の推移です。1番左が昭和58年で我孫子市の児童生徒数のピークでした。そして右が令和7年、今年度、現在の児童生徒数です。

1番ピークが19,253。今年度は8,038で半分以下という状況になっています。毎年200名位ずつ減になっています。

我孫子市は小学校が13校、中学校が6校の19校で、小中一貫教育を進めています。

布佐中学校区は3校合わせても494名です。布佐小、布佐南小は全学年1学級しかありません。その次に厳しくなってきたのが湖北台中学校区で、西小は3学年が単学級で、東小は5学年が単学級です。

小学校の場合、全学年が単学級になった場合、検討委員会を儲けて今後どうするかを考えていかないといけない。

布佐中学校区は今、小中一貫校を作ろうという計画の中で進んでいますが、湖北小の体育館を優先しないといけないので、そちらの目処が立った時点で布佐中学校区の小中一貫校を考えていきたいと思っています。私には予算権がございませんので、ぜひ市長に伝えていただけると嬉しいです。

学級数の推移です。児童生徒数は年々200人、300人と減っているのですが、学級数はそれほど変わりません。これは特別支援学級がととも増えているからです。

令和元年、特別支援学級は85学級でした。令和7年は109になっています。

特別支援学級は8人を超えると2学級になります。小学校は35人までが1学級で、36人になると2学級になります。

私が小学校の時は全学年で特殊学級は1でした。今は情緒学級が増えています。昔は知的学級と言って、知的に遅れが出てるといふ子についての学級が多かったのですが、今は情緒学級がととも多くなっています。

我孫子は発達センター、教育相談センターとか特別支援に関してかなり力を入れていますので、保護者の方もそういう学級を希望しているのかと思います。我孫子市は東葛6市の中でも特別支援に関しては1番進んでいるかなと思います。

今、日本全体でも問題になっている不登校等に関して少し触れていきたいと思っています。

我孫子も全国と同じように不登校児童生徒が増えています。教員出身の自分としては残念だなと思います。

令和2、3、4はコロナです。コロナが原因のひとつかなと思います。

令和2のいきなりの臨時休校。私の教員38年間、あの臨時休校は初めてでした。どうしたらいいのか、部長の時でしたが、校長会、教頭会で一緒に考えて進めてきたのですが、やはり家にいる、自由にできるというのは、ネットで繋いだ時間だけは来ますが、その他の時間は自由にやっている子がかなりいたのかなと思います。

特に中学生の方は人数的には高止まりですが、小学生はまだまだ増えています。ここが1番危惧しているところです。

教育機会確保法というのがあって、学校に行かなくてもいいんだよ、という法律になっています。学校だけが全てじゃないよ、と私ももちろんそう思います。でも集団生活に慣れるとか、学校でしか得られないこともあります。

だからそういう保護者がいた時には面談等を通して危惧されるところをお話しします。ただ子どもの状況によっては、話すタイミングを見定めて進めるようにはしています。

教職員に言っているのは、学校が原因、教職員の心無い言動が原因となる不登校は絶対に避けてほしいということです。あなた方の言葉遣いで決まるよとも言っています。教職員が原因となる不登校、いじめは何としても無くしていきたいと思っています。

我孫子教育委員会として今、不登校児童生徒のために何を行なっているかと言うと、教室以外の場所には行ける子もいるので、そういう場所、かけはし、ひだまりという教室を提供しています。

ひとつは東小の敷地内の教室を使い、ひだまりに関してはけやきプラザのうなぎちさん家を使って勉強やゲームをしたりしています。

校内教育支援センターと言って、自分の学級以外にクラスを作って、ここだったら入れるという教室を作っています。19校の内、これを17校に設置しています。是非とも全校に設置していきたいと思っています。

いじめについてです。いじめは人権問題で、あつてはならない問題なんだと子ども達には話しています。

昨年度は重大事態は我孫子市内ではありませんでした。でも令和4年度、5年度には数件ずつありました。

重大事態には2つあります。1つ目は命や財産に関わるものです。2号事案というのは、いじめられたことが原因によって相当期間、30日学校を休んだ場合です。

実際に、小学校の低学年のいじめは、いじめと捉えていいのかわからないこともあります。被害者、加害者の親と連絡を取り合いながら進めているところです。今、保護者対応で一番むずかしいのがここです。全て被害者がいけないのかな、という見方もしてくれるとありがたいかなと思っています。とても難しいです。

続いて、働き方改革についてです。

どこの職場でも同じかなと思います。私も若い時からずっと、どちらかというと猛烈に仕事をしてきたのかなと思いますが、それが自分の子どもに返ってきました。

私には息子が3人います。2番目の子どもが結婚式の最中に、お父さんは部活動とかで忙しかつたので、お父さんとの思い出はあまりありません、と言いました。確かにそれで仕方ないなと思いましたが、やはりショックでした。女房は「だから何度も言ったでしょ。子ども達はそう思ってるのよ」と。

3人の子どもがいて、1人くらい教員になってくれるかなと思いましたが全員、教員にはなりません。これも残念でした。

私が担任をやっていた頃は、朝は6時過ぎには中学校にいて、朝も部活がありました。夜も部活後にテストの丸つけとか授業準備をしましたから帰るのは9時10時が当たり前で何とも感じていませんでした。

今は保護者対応もあつたり、いろいろな事務があります。気を使うような仕事が私の頃の倍以上あります。子ども達に向き合う時間確保のための働き方改革をしっかり進めていこうというところです。

小学校は私の頃とは全然違っていています。部活動はほぼありません。中学校に関しても部活動の時間を90分にして、土日のうちの1日は休みです。平日も1日は休みです。これは強制的にでもしないと先生方の体が心配です。

かなり進んできたかなと思っていますが、今後、中学校部活動の地域展開ということも含めて保護者や子ども達の理解を求めながら進めていかないといけないかなと思っています。

ぜひお願いしたいことが2枚目です。

「地域総ぐるみで地域の未来を担う子ども達を育てましょう！」

令和4年度から「地域とともにある学校」づくりを市内19校全てで進めています。昔はこんな当たり前でしたが、今は違います。家庭の教育力や地域の教育力が昔とはちょっと違ってきたと思います。

「地域とともにある学校」を目指したコミュニティ・スクール(CS)にした目的が3つあります。

1つ目は、子ども達が学校の先生だけでなく、いろいろな方々に、いろいろな考えを教えてもらってほしい、多様な学び場の保証をしたかったからです。

2つ目は、平成25年から進めている小中一貫教育のより一層の充実です。Abi-ふるさと、とか、Abi-キャリアとか、そういった5つの我孫子独自の教育カリキュラムがありますが、Abi-キャリアに関して進めていきたいと考えています。

3つ目は地域の担い手となる子どもの育成です。

この3つの目的を達成するためにはコミュニティ・スクールにした方がよいだろうと思っています。

皆様をお願いしたいのは「具体的にどんなことをしているの？」の4つ目です。

総合的な学習の時間に先生方では教えられない、体験させられないことを教えています。これは伝統文化、地域の歴史、昔遊び、キャリア(職業)教育、福祉関係、防災関係、その他のことです。

ロータリークラブにはいろいろな職種の方がいらっしゃいますので、子ども達にいろいろな職業講話をしていただいて、子ども達の選択肢を拓いてほしいと思っています。

もし出来るのであれば、各学校の方にロータリークラブの方々の協力を得られますよという文言を入れて、こういう職種の方を探しています、職業講話をお願いしたいという時には、協力していただくと嬉しいなと思っています。

学校教育にはいろいろな課題がありますが、先ほど鈴木公三さんとお話しさせていただいて、鈴木公三さんも生まれ変わるなら、もう一度、というお話をしました。私も40年間、学校教育、教育行政に携わっていますが、学校現場の経験は16年しかありません。生まれ変わるなら、もう一度担任をやりたいなと思っています。子ども達と共に成長できるという仕事、というのは教員ならではの醍醐味だと思います。

私は任期まで後2年ありますが、とりあえず一生懸命、子ども達のために頑張る力を尽くしていきたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。今日はありがとうございました。

Q:子どもが減ってきて、学校の統廃合があると思うのですが、今後予定されているものとかあれば教えていただけますか。

A:私は統廃合という言葉はあまり好きではなく、子ども達にとってより一層よくなるためのという形で、布佐中学校区に関しては小中一貫校という形で持っていきたいと思っています。その次は湖北台中区かなと思っています。

Q:令和2年、3年、4年のコロナ期の子ども達の学力というのはどうだったのですか。

A：2年度にはリモートはできていない状況でした。3年、4年と上がるに従って出来てきたかなと思っています。学力に関しては、リモートだけでなくペーパー等いろいろプラスしてやって、学力的には今のところテストの点数等見た中では見当たらないと思います。

Q：ロータリークラブが協力できることは具体的にどんなことか教えていただけますでしょうか。

A：職業講話というものがあり、例えば製造業で車屋さんやってますとか、そういう方達に6～8人来ていただいて、どんな仕事をしているのかを子ども達にお話ししていただき、子ども達がいろいろと質問をして、職業観を広げるというようなことをお願いできればと思っています。



## 閉会の点鐘

日暮会長

丸教育長、卓話をありがとうございました。地域で活躍できる子ども達がたくさん育つことを期待しています。

これで4月第2例会を終了いたします。点鐘いたします。

## ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
日暮会長	卓話ありがとうございました。	1,000円
寺井幹事	卓話ありがとうございました。	1,000円
荒井会員	丸さん卓話ありがとうございます。	1,000円
小野会員	丸教育長 卓話ありがとうございました。 小中学校の現状がよくわかりました。	1,000円
甲斐会員	丸教育長、子供の事を思った内容の卓話ありがとうございました。	1,000円
梶会員	丸教育長様 貴重な卓話ありがとうございました。	1,000円
上村(英)会員	丸教育長 貴重なお話ありがとうございました。	1,000円
木村(政)会員	我孫子市教育委員会 丸様 卓話ありがとうございました。	1,000円
木村(隆)会員	丸教育長様 卓話 有難うございました。	1,000円
鈴木会員	丸智彦先生ありがたいお話を感謝です。	10,000円
関根会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
野田会員	丸教育長 卓話ありがとうございました。	1,000円
福武会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
藤本会員	丸さん、現状の教育事情 大変解りやすいお話しを頂き ありがとうございます。	1,000円
村越会員	丸教育長、卓話ありがとうございました。	1,000円
山本会員	丸教育長 卓話ありがとうございました。	1,000円
当日計		25,000円
今期累計		397,000円

今週の表紙「水生植物園」千葉県我孫子市高野山新田130番地  
毎年5月になると薄紫色の藤棚が見事な植物園です。2012年までは毎年6月にあやめまつりが開催されてい  
ました。2013年の夏は一面ひまわりの花が咲き誇りました。  
手賀沼のほとり、親水広場に隣接しています。周辺には手賀沼遊歩道、鳥の博物館、山階鳥類研究所等が  
あり、ウォーキングやサイクリングの途中にも立ち寄れます。

ロータリーの友事務局 ホームページ [www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp) メールは [web@rotary-no-tomo.jp](mailto:web@rotary-no-tomo.jp)

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。